

低消費電力データ収録装置 LS-8800

特 徴

- 圧倒的な低消費電力 (0.2W^{※3})
- 本体の超小型化 (600g) を実現
- キー操作で簡単設定
- 実効ダイナミックレンジは 100Hz サンプリングで 128dB^{※1}
- 全てのサンプリングが GPS に同期する正確な時刻
- SD・SDHC メモリカードに記録
- 1000Hz サンプリング



データマーク LS-8800 は、商用電源が無い場所でのバッテリー駆動による観測を主な用途に開発された、小型・軽量・低消費電力のデータ収録装置です。高ダイナミックレンジ・高時刻同期でありながら、かつてない低消費を実現した LS-8800 は、観測に必要なバッテリー容量を大幅に削減。コンパクトな観測システムを実現します。

仕 様

低消費電力データ収録装置 LS-8800		
ファームウェアタイプ	標準ファームウェア	1000Hz ファームウェア ^{※6}
チャンネル数	3 チャンネル	
入力レンジ	差動入力 ±5V	
アンプゲイン	1 倍、2 倍、4 倍、8 倍、16 倍	
サンプリング	100Hz, 200Hz	1000Hz
分解能	24bit (△Σ 型 AD)	
ダイナミックレンジ	128dB Typical ^{※1}	
時刻校正	内蔵 GPS 受信モジュールによる時刻校正	
記録メディア	SD・SDHC メモリカード使用可能 (最大 32GB)	
ロガー機能	連続記録 (記録チャンネルを 1 チャンネルごとに選択可能)	
データフォーマット	WIN ^{※2} A0 フォーマット	WIN ^{※2} A5 フォーマット
消費電力	0.2W 以下 ^{※3}	0.25W 以下 ^{※4}
電源	DC6～16V ^{※5} 2 系統同時入力可能	
動作温度	-20～+50℃	
動作湿度	30%～85% (ただし結露なきこと)	
寸法・重量	170×43×123.5mm、約 600g	

Cat.No.25040801FP

※1：入力ショート、アンプ倍率 1 倍、最小位相フィルタ使用時

※2：WIN は東京大学地震研究所で開発されたリアルタイム多チャンネル計測システム。

<http://eoc.eri.u-tokyo.ac.jp/WIN/index.html>

※3：GPS 間欠同期 (1 時間間隔)、リアルタイム出力 OFF、3 チャンネル、サンプリング周波数 200Hz、アンプ倍数 1 倍、Ver1.04 以降のファームウェア搭載時

※4：GPS 間欠同期 (1 時間間隔)、3 チャンネル、サンプリング周波数 1000Hz、アンプ倍率 1 倍、1 時間ファイル作成時

※5：起動電源電圧 6.5V 以上

※6：1000Hz ファームウェア使用に関するご注意

1000Hz サンプリングで計測するためには、1000Hz ファームウェアに入れ替える必要があります。

本ファームウェア使用時は、リアルタイムモニタ、チャンネルモニタ機能はありません。TP-8800 と接続して使用することはできません。

本ファームウェア使用時は、測定しながらの SD カード交換はできません。測定を停止する必要があります。